



2005年度に向けて

前年度の活動を踏まえ課題を抽出し、次年度の重点項目を決めて活動しています。

2004年度の主な活動

2004年度は、「**全社ネットワーク型環境経営への移行**」および「**環境ソリューション提供による環境貢献**」を重要課題として取り組みました。全社ネットワーク型環境経営への移行については、ISO14001の全社統合認証を取得し、沖電気グループ独自の環境マネジメントシステムを構築しました。また、環境ソリューション提供を強化するために、環境貢献型商品の技術開発と創出、環境コンサルティング事業などに注力しました。「事業活動

における環境保全への貢献」では、プリンタ消耗品の欧州でのリサイクルプログラムを開始しました。「商品を通した環境への貢献」では、RoHS指令^{※1)}対策の技術課題を解決し、新型ATM(現金自動預払機)「ATM-BankIT」などの新製品へのRoHS指令対応が可能となりました。「社会の環境活動への貢献」では、長野県小諸市と「森林(もり)の里親協定」を締結するなど、森林保護活動を積極的に展開しました。

※1) RoHS指令: 電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用期限に関する欧州議会および欧州理事会の指令。

2005年度の重点活動(枠組み)

2005年度も引き続き、「①商品を通した環境への貢献」「②事業活動における環境保全への貢献」「③社会の環境活動への貢献」を環境活動の“三つの柱”として積極的かつ着実に推進し、「e社会^{※2)}」の実現を目指します。特に2005年度は、下記事項を重要テーマと位置付けて取り組んでいきます。

※2) e社会: 「グローバルに張り巡らされたネットワークを基盤として、時間と空間の制約、国・地域や文化の違いを超え、あらゆる社会活動が「個」を中心に公平で安全、確実に行なわれる良い社会」。沖電気の登録商標。

全社ネットワーク型環境経営のための 環境マネジメントシステムの継続的改善とパフォーマンス向上



沖電気グループが培った環境技術やノウハウの活用

環境ソリューションの提供

マーケティング/商品企画

- 環境ISOコンサルティング
- 環境報告書作成コンサルティング
- 環境教育コンテンツ
- オンデマンドカタログ
- 事務用消耗品調達システム
- ライブ遠隔講義システム「LiveOnAir」など

開発/設計

- 含有物質計測
- 製品含有物質集計
- 放熱ソリューション など

調達/製造

- 水質管理システム
- バイオリサイクル
- オゾン消臭・殺菌
- 土壌調査
- 部品冷却型はんだ付け
- ソルダリングスクール
- RoHS指令対策電子機器受託製造 など